

Q 1 : 学習到達目標とは何ですか。

A 1 : 「外国語表現の能力」及び「外国語理解の能力」について、4技能を用いて何ができるようになるかを「～することができる」という具体的な文(能力記述文)によって表したものです。

Q 2 : 学習到達目標を設定する目的は何ですか。

A 2 : 最大の目的は、

外国語(英語)教育における指導と評価の改善に活用すること

です。

岐阜県ではこれまで、学習指導要領に示されている指導事項を基にして、「指導事項の具体」(いわゆる「付けたい力」)を明らかにしてきました。本県の特徴的な営みであるこの取組は、単位時間等のねらいを明確にするという意味で大変貴重です。

これからは、それらの指導事項が身に付いた総体としての姿を、具体的な言語活動の中で描き、各学年の終了段階で何ができるようになればよいのかを明確にして目標を設定することが必要です。

したがって、設定する目標は、次の要件を満たしていることが求められています。

- 日々の指導改善に資する目標であること
→設定した目標を達成するために、それまでに指導しなければならないことは何か具体的に記述されている。
- 指導の成果を把握する指標に資する目標であること
→設定した目標の実現状況を把握する言語活動がイメージしやすい。

その他、4技能を統合した指導を実現させることや、教員と生徒が目標を共有すること、このことにより、生徒に学習の達成感をもたせ学習意欲の更なる向上を図ることなども、学習到達目標を設定する目的です。

Q 3 : 上記「A 2」で示された目的を達成するためには、何をすればよいですか。

A 3 : まずしなければいけないことは、

各単元の目標を、各学年の学習到達目標と連動して設定すること

です。そこで、今回、各学年の学習到達目標と連動させた学年の目標とはどのようなものかということについても併せて示しています。ぜひ参考にしてください。

また、当該単元の指導計画に、「学年の到達目標を達成するための、本単元の役割」という欄を設けています。岐阜県ではこれまで、「単元の目標を達成するために各単位時間に役割をもたせる」という考え方で単元の指導計画が作成されてきました。これからは、「学年の学習到達目標を達成するために各単元に役割をもたせる」という考え方が必要になります。このような考え方により指導することで、1年あるいは3年という長いスパンをかけた系統的な指導の実現に資すると考えています。

Q 4 : 岐阜県教育委員会により示された学習到達目標の特徴は何ですか。

A 4 : 大きく以下の3つの特徴があります。

- ア) 話すことの学習到達目標を、「やりとりの要素が強い言語活動における目標」と「発表の要素が強い言語活動における目標」の二種類に分けて設定している。
- イ) 学習到達目標の明確化を図るための視点も示している。
(目標の明確化を図るための4つの視点)
話題、内容、表現方法、程度
- ウ) 各学年の学習到達目標と連動させた学年の学習到達目標はどのようなものかということについても併せて示している。
- エ) 各学年の学習到達目標をより理解しやすくするために、学習到達目標を具現した「発話例」又は「筆記例」も示している。

Q 5 : 各学校で学習到達目標を設定する際の留意点は何ですか。

A 5 : 上記「A 2」で示したように、「日々の指導改善に資する目標にすること」及び「指導の成果を把握する指標に資する目標にすること」が留意点となります。そのために、

各学校の英語教員が、目の前の生徒の英語力をどこまで高めたいのか、どのような姿を具現したいのか、ということについて考え、話し合う機会をもつこと

が極めて重要です。

また、

目標を具体化するための視点を明らかにする

ことも大切です。上記「A 4」で示した視点を参考にしてみてください。

学習到達目標を設定するという営みは、自分は、英語教員として何を目指しているのか、英語指導において何を大切にしているのかといった「英語教育観」や「英語指導観」を改めて見つめ直す絶好の機会になるはずです。

Q 6 : 学習到達目標を設定する際、他に参考となる資料はありますか。

A 6 : 文部科学省が、平成25年3月に「各中・高等学校の外国語教育における「CAN-DOリスト」の形での学習到達目標設定のための手引き」を公表しています。

http://www.mext.go.jp/a_menu/kokusai/gaikokugo/1332306.htm

また、学習到達目標を設定・公表することの重要性が提言された資料として、「国際共通語としての英語力向上のための5つの提言と具体的施策～英語を学ぶ意欲と使う機会の充実を通じた確かなコミュニケーション能力の育成に向けて～」(平成23年6月30日 外国語能力の向上に関する検討会)が文部科学省により公表されています。

http://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/chousa/shotou/082/houkou/1308375.htm

なお、学習到達目標を含め、今後の英語教育の改善に関わり、小中高等学校を通じた英語教育を計画的に進めるための「グローバル化に対応した英語教育改革実施計画」が公表されています。(平成25年12月13日 文部科学省)

http://www.mext.go.jp/a_menu/kokusai/gaikokugo/_icsFiles/afielldfile/2014/01/31/1343704_01.pdf